



アミール・ツアルファティ
[2024年8月19日 ニュース速報]

<https://youtu.be/u8AaTsexZlw>



皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。
イスラエルのガリラヤの CONNECT からニュース速報で
す。皆さんが知っておくべきこと、また、注意すべきこ
とがいくつかあります。戦争のこの段階で何が起こっ
ているかを理解するために非常に重要です。まず、昨夜、
テルアビブの中心から南の地域で、大きな奇跡が起こり

ました。というか、今のところ、犯人はヨルダン川西岸のパレスチナ人だろうと私たちは考えていま
す。犯人は、数十ポンドの爆発物を詰めたリュックサックを背負い、はるばる歩いてやって来て、現
場から数メートル離れた満員のシナゴグ、もしくは、約 1.6km 離れた満員のフットボールスタジア
ムに向かっていました。そしてその男は歩きながら…あれは何らかの事故だったと言われていますが、
私は、あれは驚くべき神のご介入だったと信じています。彼は、予定より早く爆発させ、実際に死亡
したのは、本人だけでした。男の遺体はバラバラになり、近くのトラックの下から発見されました。
というわけで、テルアビブで大爆発が起こって、人々が現場に到着すると、軽傷を負った通行人と、
トラックの下に、認識不可能の死体の一部を発見しました。そして現場の調査から発見された証拠か
ら、大規模なテロ攻撃、あるいは大規模なテロ攻撃が阻止された、あるいは奇跡によって回避された
と言ってもいいでしょう。当初、これは、イランやヒズボラの仕業ではないかという疑惑もありまし
た。ご存知のとおり、ヒズボラは、3年近く前に、テロリストをメギドの交差点まで送り込んで、巨大
で強力な装置を爆発させ、イスラエルのアラブ人 1 名が死亡しています。しかし、現在は、ハマスが
パレスチナ・イスラム聖戦の軍事部門とともに、犯行声明を発表したことが分かっています。しかし、
非常に興味深いことに、彼らはテロリストの名前と出身地を具体的には明らかにしていません。ひと
つ確かなことは、男は、間違いなくよく訓練されていて、潜在的なテロリストではないように見せる
ために、ひげを剃って、偽の眼鏡をかけ、ジーンズと青い T シャツを着て、微笑んでいました。男は、

バックパックに何トンもの爆発物を入れて、ただ微笑みながら歩き、そして数秒も経たないうちに、爆発したのです。ですから、私たちは今朝、目覚めて、数百人と言わずとも、数十人を埋葬しなくてはならなかったかも知れないのです。しかし感謝なことに、神様がご介入され、イスラエルを見守る方は、まどろむことも眠ることもありません。それは大きな打撃でした。考えてみてください。ハマスは大量虐殺について語り、ハマスは停戦について語っていますが…

そこから次につながります。ハマスはまた、アメリカの提案を拒否しました。この提案は、カタールのドーハでの首脳会談で成立し、アメリカは、これが最後のチャンスだと言いました。しかしハマスは言いました。はっきり言って、ハマスは権力に酔っていて、ハマスは、誰もが、自分たちではなく、イスラエルに圧力をかけていること、たとえ何らかの圧力があつたとしても、それはハマスに対するものではないことを知っています。ハマスは初日から、当初の条件から一步も動きません。イスラエルは多くの譲歩をしたが、それ以上は譲歩できない点があつて、それはもちろん、フィラデルフィア回廊とネツァリム回廊の戦略的な位置です。ちょうど 2 日前、エジプトとの国境にあるフィラデルフィア回廊沿いで、よく聞いてください、私たちは、184 のトンネルを発見しました。184 のトンネルです。しかも、そのうちいくつかは巨大なもので、エジプトとの国境を越えています。実際、私たちがそのうちの一つを破壊した際に、エジプトとガザの間の壁の一部が崩壊し、するとエジプト人は、すぐに駆けつけて、それを修理したのです。そのことから、エジプト人が、この全てに完全に参与していることがわかります。我々がフィラデルフィア回廊から撤退することは、ハマ스에再武装、再編成、再建を許すことになり、それは現時点で、イスラエルが絶対に許容できないことです。ネツァリム回廊も同様です。覚えていますか？ガザ南部とガザ市北部の間にある回廊です。イスラエルは、我々がそこを支配し、誰をガザ市に戻し、誰を戻らせないかを確認すると明確に述べました。明らかにこれは、ハマスのテロ組織にとって大きな打撃です。そうなれば、ハマスがもはや、ガザ市を彼らの主要都市として主張できません。彼らがそこに戻ることを、我々が許可していませんから。そのためハマスは、イスラエルがガザ地区から完全に撤退し、すべての軍事行動を停止することを要求しています。もちろん、というか、自分から攻撃して 1400 人以上を殺害しておきながら、条件を指示することはできません。ですから、かなり驚きです。ハマスがこれまで停戦協定を全て拒否し、ハマスが攻撃した側です。それだけではなく、ハマスはまた、ガザ地区に送られる人道援助をすべて盗み、そ

してハマスは、自分たちの市民を殺害しているのです。そして最後に、ハマスは当然ながら再編成を試みています。同時に、誰もが平和と停戦について話している間、彼らは、テルアビブに自爆テロ犯を送り込んで、彼らが、私たちについて本当はどう考え、そして彼らが何を企み、将来何を実行しようとしているかを私たちに告げているのです。以上が昨夜の出来事と、今朝の話です。

しかし、もう一つお伝えしたいのは、ヒズボラは、自分たちの日々が残り少ないことを理解しています。イスラエルは、非常に明確に、ヒズボラがイスラエルに脅威を与えないことを確かめずに、戦争を終わらせることはできないと伝えました。10月8日以来、イスラエルに向けてロケット弾やドローン、対戦車ミサイルなどを発射し続けているのは、ヒズボラです。そしてそのために、8万人以上がイスラエル北部からの避難を余儀なくされているのです。ですから、ここでも、ヒズボラは条件を出したり指示することは出来ません。主権国家に対して戦争を始めておいて、何かを指示するなど出来ません。イスラエルは、すでに国境沿いにいくつかの師団を展開し、部隊を動員しています。昨日、興味深い出来事がありました。すでに何度か起こっていますが、しかし、イスラエル国防軍の特殊部隊が、実際にレバノン領内に侵入したことを、今回初めてヒズボラが認めました。昨夜、ヒズボラは、彼らが RPG と迫撃砲弾を発射し、イスラエル軍は撤退したと主張していますが、しかし、現実には、私に言わせれば、イスラエルは、近い将来にヒズボラを壊滅させるために、レバノンへの本格的な地上侵攻の準備を進めています。イスラエルは、北部に強力なヒズボラが存在することを許容できません。我々はハマスを破壊しました。ハマスは、あと数週間は息が出来ると思いますが、イスラエルによるガザでのハマスへの攻撃のレベルは前代未聞で、我々はあらゆる側面からハマスに迫っています。そして彼らがロケットの発射を試みるたび、我々はその地域に進入するため、即座に全員に避難を指示します。基本的に、我々は、もうそのようなことは容認しません。我々はそこに進攻し、戦い、そこにあるすべてのインフラを破壊します。そのため、ガザ内のパレスチナ人がいた人道支援地域は、どんどん小さくなっています。なぜなら、安全地帯であるはずのその地域からロケット弾が発射されればされるほど、イスラエルが迫って行くため、人道支援地域が小さくなるのです。

現在、イスラエルが実際にパレスチナ人に食糧を配給すべきかどうか、大きな議論が交わされていますが、私はそれを大いに支持しています。なぜなら、食べ物を与える側の者が、権力、権威を握り、

人々を従わせることが出来るからです。ですから、もしハマスが人道支援の全てを乗っ取り、ハマスが、それを盗んで価格を吊り上げていけば、当然ながら人々は、ハマスに服従します。ハマスが食糧を所有しているのですから。

さて、ヒズボラは今日、数機のドローンを送り込み、そのうちの 5 基は北イスラエル、ガリラヤの西部に向かい、そのうち 3 基は実際に着弾して、不幸なことに、ベドウィン族の 45 歳の追跡者が死亡、他の 2 人が負傷しました。しかし、繰り返しますが、皆さん、ヒズボラの時代は終わりに近づいています。イスラエルは、先制攻撃の適切なタイミングを待っています。彼らが大きな動きを起こす前に、彼らの長距離ミサイルや精密誘導ミサイルのほとんどを、上空、海上、そして地上から破壊するためです。もちろん、これは、私が思うに、避けられない戦争です。私たちが、そこが安全であることを示さない限り、8 万人のイスラエル人は帰宅出来ません。

それから「安全で安心」という言葉、「壁や柵がない」という言葉は、これらは、エゼキエル書のゴグとマゴグの地の戦争、エゼキエル 38 章の戦争直前のイスラエルを描写した、よく知られる言葉です。つまり、この戦争がイランとその代理勢力によるものである限り、この戦争のどこかの時点で、イスラエルは最終的に勝利し、国境や都市、村、町の壁をなくします。なぜなら聖書にそう書いてありますから。ちょっと非現実的に聞こえるかもしれませんが、状況は重要ではありません。聖書の預言は常に成就しています。もし、1945 年に、「今から 3 年後に、ユダヤ人国家が樹立される可能性はあるだろうか？ユダヤ人は、祖先の故郷で自分たちの国を取り戻すことができるだろうか？」と尋ねたら、1945 年当時、誰もそんなことは考えもせず、人々はあなたを笑ったでしょう。しかし、見てください。状況と神の御言葉は別物です。そして、もし神の御言葉が、イスラエルは安全、安心で、繁栄すると言うなら、私たちはそうなります。

そして覚えておいてください。イランは、単独で我々と戦うことはできません。イランはより広く、より大きく、より強い連合に加わらなければなりません。ロシアとトルコが主導する連合軍、そしてもちろん、スーダンとリビアの代理勢力が支援します。しかし、皆さん、理解してください。それらの代理勢力が支援し、その同盟がイスラエルに攻め込むためには、私たちが今直面しているものは、

持続することも、成功することもあります。だからこそ私は、この戦争はイスラエルが勝つと信じているのです。おそらく、あらゆる困難に逆らって、そしておそらく多くの人の意志に反して...

一つ言わせて下さい。西側諸国の人々、政府、そしてイスラエル軍の指導者の一部でさえ、彼らは、勝利の意味を忘れてしまっています。ここでは「勝利」という言葉は、有害な言葉になっています。皆さん、我々が勝利しなければ、ここで平和に暮らすことは絶対にできません。勝利は、すべての軍隊が目指すべきものであって、そして、聖書の預言が成就するためには、それが起こるはずだと私は信じています。多くの人がこう言っています。「ちょっと待ってください、アミール。戦争を終わらせ、イスラエルは勝利して、平和と繁栄を手に入れなければならない、そしてその時初めてエゼキエル戦争が起こる、と言うのであれば、私たちは、まだここに居て、携挙はすぐには起こらない、ということですか？」それで私はいつも言うのです。「皆さん、聖書の中で、その日その時を誰も知らず、日程が定められていない、差し迫っていて、2000年前にも起こり得て、2分以内にも起こり得る出来事が一つあるとしたら、それは教会の携挙です。」携挙は、何にも関係なく、それは2000年前にも起こり得たのです。パウロは実際にテサロニケ人への手紙第一の4章でこう書いています。**「次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。」**ですからパウロは、自分の生きている間にそれが起こり得ると確信していたのです。それなら、その日が近づいているのを目撃し、産みの苦しみを覚えている私たち、世の中の狂気を目撃し、反キリスト出現の雰囲気と現実に向かって世界が突き進むのを目撃している私たちは、なおさらです。

ですから皆さんを励ましたいのです。いつも言うように、11月半ばに、クリスマスのイルミネーションがすでに飾られているのを見ると、感謝祭が近づいていることが分かります。そして、私たちの生きる世界が今、反キリストの出現と、もちろん大患難に向かっていっているなら、携挙がすぐそこまで来ていることが分かります。ですから、皆さん、善を行うのに飽いてはいけません。ガラクダヤ、クズが多く、暴力や、冒瀆的な言葉がたくさんあります。悪いことがたくさん起こっています。戦争や戦争の噂があり、恐ろしいことが私たちを取り巻き、善が悪とみなされ、悪が善とみなされます。終わりの日、テモテへの手紙第二3章には、人々は自分を愛する者となる、と書かれていて、そして、そこに書かれている長いリストは、文字通り2024年に当てはまります。しかし覚えておいてください。すでに、反キリスト出現の匂いがし、迫りくる大患難を予見できるなら、携挙がまず来なければなら

ないことを、覚えておいてください。なぜなら、不法の人である反キリストが権力を握るためには、引き止める者が取り除かれなければなりません。

皆さん、繰り返します、ニュース速報です。昨夜、大規模なテロ攻撃が阻止されました。感謝なことに、神がそれをされました。数十ポンドの爆発物が詰め込まれていた、テロリストのリュックサックが爆発し、死亡したのは、実際のテロリストだけでした。そして、ハマスとイスラム聖戦が犯行を認めました。ハマスは停戦交渉が行われている間に、数十人、数百人もイスラエル人の殺害を狙っているのです。そして、またしても、ハマスは停戦を拒否し、ハマスは、我々がフィラデルフィア回廊から撤退することを望んでいます。わずか 2 日前に、私たちは、エジプトに通じる巨大なものも含む 184 本のトンネルを発見した、と発表しましたばかりです。ハマスは武器のほとんどを上空からではなく、エジプトに繋がる巨大トンネルから入手し、それは彼らにとっての酸素です。

そして、ヒズボラの時代は終わりに近づいていることを、お忘れなく。イスラエルは準備を進め、我々は、彼らを先制攻撃する適切な瞬間を待っています。そして覚えておいてください。イランの代理勢力や資産が次々と奪われています。最終的にイランは、イスラエルに攻め込むために、より大きく、より強力な連合に参加しなければなりません。そして、前にも言いましたが、イランは、今イスラエルを攻撃するほど愚かではないと思います。イスラエルが、イラン国内の天然ガス・石油産業、そして彼ら在必死で動いてきた核施設を破壊することを知った上で、彼らはイスマイル・ハニヤという名のパレスチナ人テロリスト殺害に報復し、大敗北を喫するようなことはしません。

皆さん、敵に邪魔されて、私たちが持っている祝福された希望から目を逸らさないように、そしてもちろん、主が来られ、私たちが主の元に行くこと、それから、もちろん、この世界が経験する最も恐ろしい時代から逃れられるという希望を握りしめましょう。それまで、私たちは理由があって、一時の間だけここにいるのです。

そして繰り返しますが、善を行うことに飽いては行けません。イスラエルのために立ち上がってください。イスラエルの神のために立ち上がってください。真実のために立ち上がってください。イスラエルのために立ち上がってください。

ところで、多くの人が、このすべてがどのように始まったのかをすっかり忘れていています。実際、それが起こったことを否定する人がたくさんいます。そのため、8月21日、イスラエル時間午後8時、太平洋時間午前10時に、私のTelegramチャンネルでのみ、10月7日に関する20分間の無修正動画をプレミア公開します。すべて、テロリスト自身のCCVカメラと、ボディカメラの映像です。見るに耐え難いと思いますが、必見です。見なければなりません。それを見るだけでなく、他の人にも見せて、全員が理解しなければなりません。我々はなぜ戦い、我々は何のために戦い、我々が戦うことが、なぜ重要なのか。いかなる国も、このようなことを受け入れて、何もなかったかのように前進することはあり得ません。そして今日、それが私たちに起こりました。通常、私たちに起こることは、後にヨーロッパでも起こり、もちろんアメリカでも起こります。だから、もし私たちがこれに立ち向かわなければ、あなたにも同じことが起こるでしょう。ですから繰り返しますが、8月21日、イスラエル時間の午後8時です。8月21日、イスラエル時間午後8時、「10月7日無修正」そして、それを見ることができる唯一の方法は、Telegramをダウンロードして、私のチャンネルをフォローすることです。私の無料チャンネル「Amir Tsarfati」に登録してください。560,000人を超えるフォロワーがいます。ですから、それ以下のチャンネルをフォローしないでください。これらはすべて偽物です。いいですね？ありがとうございました。神の祝福がありますように。ガリラヤからシャローム。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.

